

鳥取県商工会議所連合会

第 85 回 中小企業景況調査結果報告書

●中小企業景況調査概要

1. 鳥取県商工会議所連合会（鳥取、米子、倉吉、境港）は平成 30 年 1 月、第 85 回県内景況調査を実施、その結果をご報告いたします。
2. 調査時点 平成 29 年 10～12 月期
3. 調査対象 県内中小企業 150 事業所
鳥取・米子＝各 50 事業所、倉吉・境港＝各 25 事業所
4. 回収率 123 件（82.0%）
5. 集 計 B S I 表示
X＝上昇・増加、Y＝不変・横バイ、Z＝減少・下降
B S I＝ $1 \div 2 (X - Z)$ 但し $(X + Y + Z) = 100\%$

●調査結果

[前年同期比](平成 28 年 10～12 月比)

県内全業種の売上高は、回復傾向が続き、売上高 BSI は製造業が 3 期連続のプラスとなり、建設業もプラス域に転じました。ただ、原材料・仕入れ価格の上昇や人材確保難による人件費増加などから、製造業、卸売業の売上単価が上昇しています。また、小売業、サービス業の売上高については、依然として低迷が続いています。

境港地区全業種の売上高は、前年同期に比べ 6.0 ポイント悪化し「-8.3」となり、業況判断も 3.3 ポイント悪化し「-5.6」となっています。境港地区の売上単価は、1.0 ポイント上昇し「5.6」となりました。卸売業の売上単価は、県内卸売業と同様に、前年同期に比べ 12.5 ポイント上昇し、小売業も 10 ポイント上昇しています。

[来期見通し](平成 30 年 1～3 月見通し)

県内全業種の売上高の見通しは、前年同期より 0.6 ポイント改善し「-5.3」、業況判断は 1.5 ポイント改善し「-4.1」となりました。製造業の売上高の来期見通しのみ、プラス域で「12.5」となり前年同期より 26.0 ポイントの改善を予測しています。ただ、小売業の業況判断の来期見通しは前年同期より 6 ポイント悪化しており、さらに低迷が続くと予測しています。

境港地区の全業種の売上高の見通しは、前年同期より 8.9 ポイント悪化し、「-15.8」となり業況判断の来期見通しも 6.0 ポイント悪化しています。売上単価の来期見通しは、3.0 ポイント上昇し「5.3」となり、売上単価の上昇が続くと予測しています。

[経営上の問題点]

県内全業種の今期直面している経営上の問題では、1 位が今回も人手不足（14.8%）、2 位が原材料・仕入れ価格上昇（13.2%）となりました。次いで、競争の激化（12.2%）、売上・受注の減少（10.6%）の順となっています。記述式の回答では、「人材確保難による人件費増加を余儀なくされており、収益環境は厳しさを増している」（総合建設業）など深刻な人手不足が浮き彫りになっています。

境港地区の全業種では、1 位が売上・受注の減少（16.1%）、2 位が原材料・仕入れ価格上昇（14.3%）3 位が競争の激化（12.5%）となっています。特に卸売業では、原材料・仕入れ価格上昇が各社共通の課題となり、売上単価に転嫁せざるを得ない状況になっています。

前年同期比

平成28年10～12月比

※ () 内 前年同期の結果

※上段：県全体 下段：境港地区

	回収数	売上高	売上単価	資金繰り	借入難度	収益状況	業況判断
全業種	123	-1.7 (-3.8)	0.5 (-2.6)	-2.1 (-5.2)	-0.4 (1.4)	-3.7 (-2.1)	-2.5 (-4.7)
	19	-8.3 (-2.3)	5.6 (4.6)	-2.9 (0.0)	-3.0 (-2.4)	-5.6 (-6.9)	-5.6 (-2.3)
製造業	35	12.9 (-2.9)	4.3 (0.0)	-2.9 (-4.3)	-4.4 (1.5)	1.5 (5.8)	2.8 (-5.8)
	4	25.0 (20.0)	25.0 (30.0)	0.0 (10.0)	0.0 (-10.0)	25.0 (10.0)	25.0 (10.0)
非製造業	88	-7.5 (-4.2)	-1.2 (-3.7)	-1.8 (-5.5)	1.2 (1.3)	-5.7 (-5.4)	-4.8 (-4.2)
	15	-17.9 (-8.9)	0.0 (-2.9)	-3.9 (-3.1)	-3.9 (0.0)	-14.3 (-11.8)	-14.3 (-5.9)
(建設業)	26	10.0 (-2.2)	-2.0 (2.2)	0.0 (-6.3)	4.2 (6.9)	6.0 (-2.2)	8.0 (-2.2)
	5	25.0 (-10.0)	0.0 (0.0)	12.5 (-10.0)	12.5 (10.0)	25.0 (-20.0)	25.0 (-10.0)
(卸売業)	20	-7.5 (2.5)	5.0 (-5.0)	-2.5 (-5.0)	0.0 (0.0)	-5.0 (-2.5)	-5.0 (5.0)
	2	-50.0 (12.5)	0.0 (-12.5)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	-25.0 (12.5)	-25.0 (25.0)
(小売業)	23	-15.3 (-15.3)	-6.6 (-6.6)	-8.7 (-8.7)	-2.2 (-2.3)	-21.8 (-19.6)	-19.8 (-17.4)
	5	-30.0 (-30.0)	20.0 (10.0)	-30.0 (-10.0)	-20.0 (-10.0)	-40.0 (-30.0)	-30.0 (-30.0)
(サービス業)	19	-21.1 (0.0)	0.0 (-5.9)	5.9 (0.0)	3.0 (0.0)	-2.5 (5.6)	-2.5 (0.0)
	3	-33.4 (0.0)	-33.4 (-16.7)	25.0 (25.0)	0.0 (0.0)	-16.7 (0.0)	-33.4 (0.0)

来期見通し

平成30年1～3月見通し

※ () 内 前年同期の結果

※上段：県全体 下段：境港地区

	回収数	売上高	売上単価	資金繰り	借入難度	収益状況	業況判断
全業種	123	-5.3 (-5.9)	2.8 (-1.3)	-2.1 (-3.5)	-0.9 (0.4)	-4.9 (-6.3)	-4.1 (-5.6)
	19	-15.8 (-6.9)	5.3 (2.3)	-5.3 (-2.4)	-3.0 (0.0)	-8.3 (-2.3)	-8.3 (-2.3)
製造業	35	15.7 (-10.3)	10.0 (0.0)	0.0 (-8.9)	-4.4 (0.0)	8.6 (-7.2)	11.4 (-7.4)
	4	12.5 (-10.0)	12.5 (10.0)	12.5 (0.0)	0.0 (-10.0)	12.5 (0.0)	12.5 (0.0)
非製造業	88	-13.7 (-4.2)	0.0 (-1.8)	-2.9 (-1.3)	0.6 (0.6)	-10.3 (-6.0)	-10.4 (-4.8)
	15	-23.3 (-5.9)	3.4 (0.0)	-10.0 (-3.2)	-3.9 (3.2)	-14.3 (-3.0)	-14.3 (-2.9)
(建設業)	26	-15.4 (-4.4)	2.0 (4.4)	-4.0 (-2.3)	2.0 (4.4)	-5.8 (-4.4)	-3.9 (-6.8)
	5	-20.0 (0.0)	0.0 (0.0)	-10.0 (-10.0)	10.0 (10.0)	-10.0 (0.0)	-10.0 (-10.0)
(卸売業)	20	-10.0 (10.0)	12.5 (7.5)	-2.5 (5.0)	0.0 (0.0)	-12.5 (-5.0)	-12.5 (5.0)
	2	0.0 (-12.5)	25.0 (-12.5)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (12.5)
(小売業)	23	-13.1 (-15.3)	-10.9 (-13.1)	-6.5 (-4.4)	-2.2 (-2.4)	-19.6 (-13.1)	-25.0 (-19.1)
	5	-40.0 (-10.0)	10.0 (10.0)	-20.0 (0.0)	-20.0 (0.0)	-30.0 (-10.0)	-30.0 (-10.0)
(サービス業)	19	-15.8 (-5.6)	-2.7 (-5.9)	2.8 (-3.1)	3.2 (0.0)	-2.6 (0.0)	0.0 (-2.8)
	3	-16.7 (0.0)	-16.7 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (16.7)

BSI = 1/2 (X - Z) X = 上昇・増加 Y = 不変・横バイ Z = 減少・下降 但し (X + Y + Z) = 100%